

【問題】

都筑区でも生産量の多い「小松菜」。
小松菜と名前をつけた歴史上の人物
はだれでしょう？



【答え】

徳川吉宗

【解説】

江戸川区の小松川村に鷹狩りに来た徳川8代将軍吉宗公に、地元でとれた菜っ葉を入れて作ったすまし汁を献上したところ、おいしいと喜ばれました。菜っ葉に名前がないことを知った吉宗公は、地名から「小松菜」と命名したことが、名前の由来と言われています。

小松菜は、ビタミンC、カルシウム、鉄、などの栄養素を含んでいます。また、骨にカルシウムを沈着させる作用のあるビタミンKも多く含んでいます。

